

すれ違う男女の気持ちが明らかに。

【2015年勝負リップ】は、ピンクではなく、ベージュだった！

20代・30代の未婚男女3,000名の「口紅」に関する意識調査

男性の視線を集めるのは、目もとではなく「口もと」。メイクの変化に気づくパーツ1位は「口紅」。

フェイスデザインの専門店として、メイクアップとまつげエクステンションを展開する、ケサランパサラン株式会社（所在地：東京都中央区）では、人と接する機会の多い忘年会、クリスマスシーズンを前に、都市圏の20代・30代の未婚の男女3,382名に対し、「口紅」に関する意識調査を実施しました。シーンによって好ましいと感じる口紅の色について、同ブランドの「スムーズリップス」全12色を使用し、男女ともに有効回答を得ました。

調査結果サマリー

- 男性の視線を集めるのは、目もとではなく口もと。男性が女性のメイクの変化に気づくパーツは、「口紅」が4割超と、約3割に留まった「眉（32.7%）」、「アイシャドウ（32.6%）」を離す結果に。
- 男性が女性に望む【デートにつけて来てほしい口紅の色】は、「ヌードベージュ」が12色中1位に。女性が考える【勝負リップ】と考える「ピンク系」の口紅との差が明らかに。女性の気合いが伝わっていない可能性が、口紅に現れていた？！
- 九州男児は控えめが好み？！他の大都市圏では約1割の男性が「最も好印象を持つ」と回答した「鮮やかなピュアレッド」を選ぶ九州の男性は、わずか3%。
- 男性が「女性らしさ」を感じる唇のキーワードは、「しっとり」「やわらか」「ツヤ」！「乾燥」や「皮むけ」する唇をケアしてほしいと感じる男性は、約5割にも。
- 「恋する女性」は、シーンに合わせて口紅の色を選んでもる？
「恋人がいる」または「恋愛を意識している男性がいる」女性は、女性全体の割合より「TPOに合わせて口紅の色を変える」と回答した割合が1割高い結果に。
- 「女子会リップ」に、「ヌードベージュ」を選ぶ女性は約3割。「中部女子」・「東北女子」は、ヘルシーなオレンジを選ぶ傾向も。

Q1.あなたは口紅を何本持っていますか？ (n=1877 女性/単数回答)

20代、30代の未婚女性の46%が、口紅を複数本持っていると回答しました。

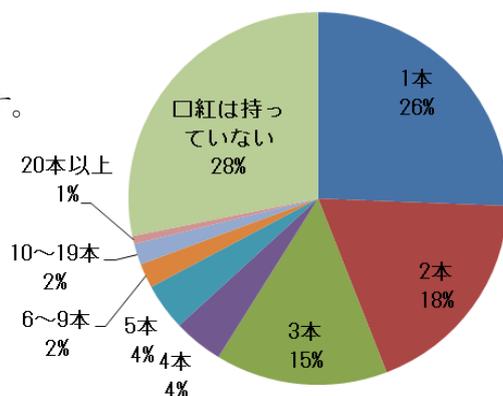
エリア毎の回答では、中部圏以外の女性の40%台に

留まるにも関わらず、中部圏の女性の53%が

2本以上の口紅を保有する結果となりました。

中部圏の女性のリップメイク意識が高いことが伺われます。

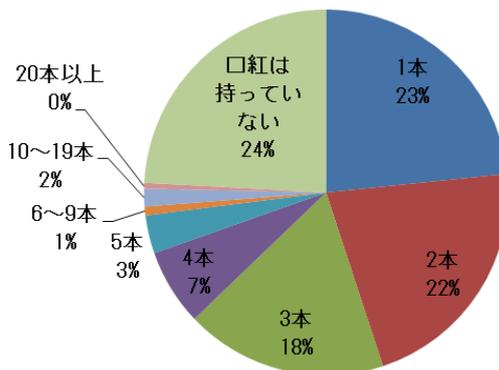
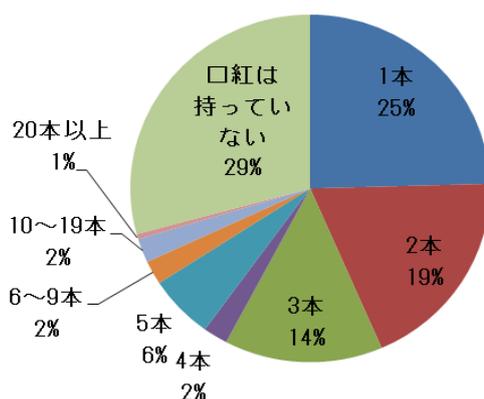
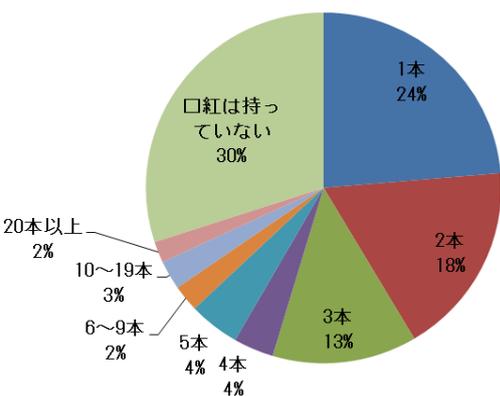
全体 n=1877



【首都圏 n=410】

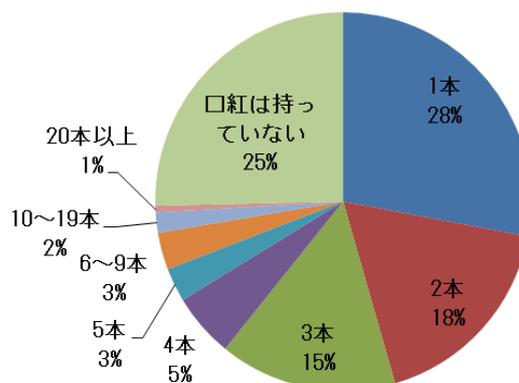
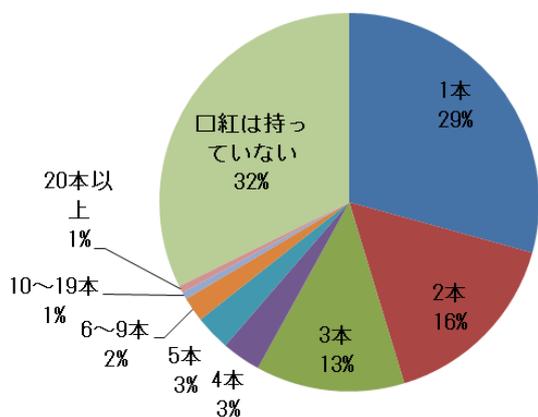
【関西圏 n=407】

【中部圏 n=385】



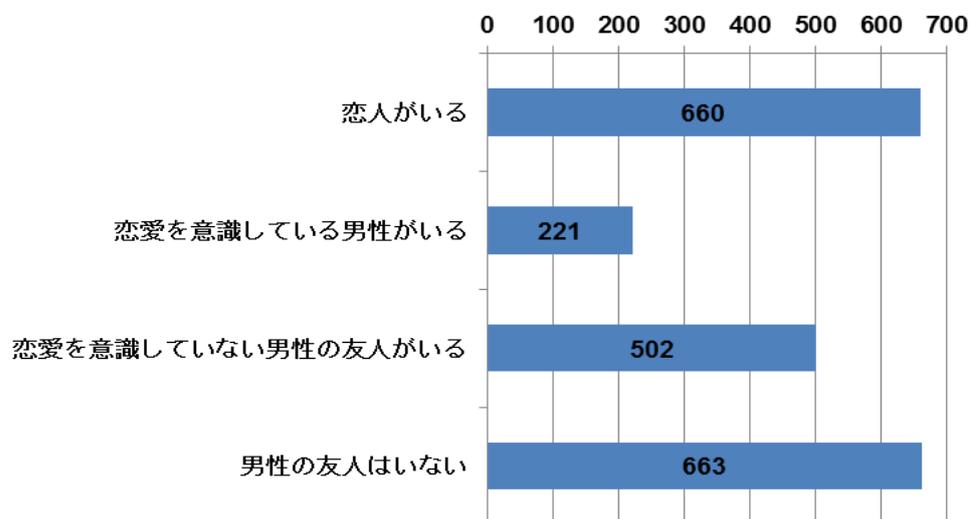
【東北圏 n=331】

【九州圏 n=347】



Q2.あなたに当てはまることを教えてください。(n=1877 女性/複数回答)

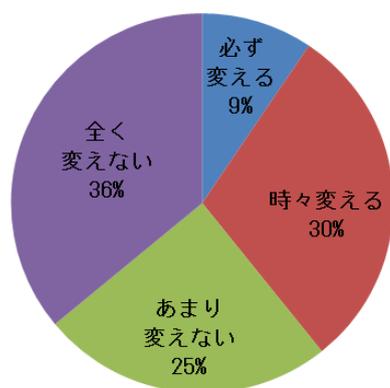
女性全体の約3割(660名)が「恋人がいる」と回答。他に、約1割(221名)の女性が「恋愛を意識している男性がいる」と回答する結果となりました。



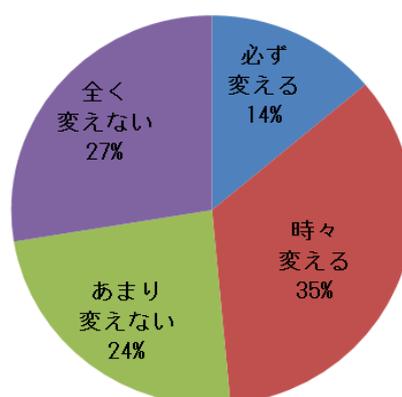
Q3. TPO やファッションに合わせて、口紅の色を変えますか?(n=1877 女性/単数回答)

シーンによって、口紅の色を変える女性は全体で見ると約4割。反面、「恋人がいる」または「恋愛を意識している男性がいる」と回答した女性の約5割が口紅の色を変えると回答する結果となりました。ときめく機会の多い女性ほど、口紅の色の变化で、自身を魅力的に演出していると考えられます。

【全体 n=1877】



【恋人がいる/恋愛を意識している男性がいる女性 n=881】



Q4. 女性の友人と会う時に、最もつけていきたい口紅の色はどれですか？

(n=1877 女性/単数回答)

女性の友人と会うシーンで人気の口紅の色は、どのエリアに置いても「あたたかみのあるヌードベージュ」が1位という結果になりました。「淡いピンク」「落ち着いたピンクベージュ」などの他に、中部圏・東北圏の女性の約1割が「明るいオレンジ」を選ぶ傾向が見られました。「女子会」には、ナチュラルさやヘルシーさを重視する傾向があると伺われます。

	首都圏	関西圏	中部圏
1位	あたたかみのあるヌードベージュ(30%)	あたたかみのあるヌードベージュ(25%)	あたたかみのあるヌードベージュ(28%)
2位	淡いピンク(13%)	淡いピンク(15%)	淡いピンク(16%)
3位	明るいピンク(12%)	落ち着いたピンクベージュ(15%)	落ち着いたピンクベージュ(13%)
4位	落ち着いたピンクベージュ(11%)	明るいピンク(14%)	明るいピンク(13%)
5位	落ち着いたコーラルピンク(10%)	落ち着いたコーラルピンク(8%)	明るいオレンジ(9%)

	東北	九州
1位	あたたかみのあるヌードベージュ(29%)	あたたかみのあるヌードベージュ(25%)
2位	淡いピンク(16%)	淡いピンク(18%)
3位	落ち着いたピンクベージュ(13%)	明るいピンク(16%)
4位	明るいピンク(10%)	落ち着いたピンクベージュ(12%)
5位	明るいオレンジ(9%)	落ち着いたコーラルピンク(9%)

【あたたかみのあるヌードベージュ】



【淡いピンク】



【落ち着いたピンクベージュ】



【明るいオレンジ】



Q5. 男性とデートをするときに、最もつけていきたい口紅の色はどれですか？

(n=1877 女性/単数回答)

デートにつけていきたい「勝負リップ」として女性が選んだ色は、どのエリアにおいても「明るいピンク」が1位、「淡いピンク」が2位という結果となりました。ヌードベージュを選ぶ女性も見られましたが、ローズピンク、コーラルピンクといった回答が見られるなど、男性を会うシーンにおいて、女性はピンク系統の色を選択する傾向が見られます。

	首都圏	関西圏	中部圏
1位	明るいピンク(23%)	明るいピンク(21%)	明るいピンク(23%)
2位	淡いピンク(20%)	淡いピンク(19%)	淡いピンク(21%)
3位	あたたかみのあるヌードベージュ(13%)	あたたかみのあるヌードベージュ(15%)	あたたかみのあるヌードベージュ(11%)
4位	明るいローズピンク(10%)	落ち着いたピンクベージュ(10%)	落ち着いたコーラルピンク(11%)
5位	落ち着いたコーラルピンク(7%)	落ち着いたコーラルピンク(9%)	明るいピンクベージュ(9%)

	東北	九州
1位	明るいピンク(23%)	明るいピンク(26%)
2位	淡いピンク(19%)	淡いピンク(19%)
3位	あたたかみのあるヌードベージュ(16%)	明るいローズピンク(11%)
4位	淡いローズ(11%)	落ち着いたコーラルピンク(11%)
5位	落ち着いたコーラルピンク(8%)	あたたかみのあるヌードベージュ(10%)

【明るいピンク】



【淡いピンク】



【落ち着いたコーラルピンク】



【明るいローズピンク】



Q6. デートの時に、女性がつけてきたら最も好印象を持つ口紅の色はどれですか？

(n=男性 1505 / 単数回答)

20代・30代の男性が、デートの時に好印象な口紅の色として挙げたのは、「あたたかみのあるヌードベージュ」が、どのエリアでも20%以上という結果になりました。女性が回答として挙げた「明るいピンク」「淡いピンク」を回答する男性も見られましたが、女性ではほぼランクインしなかった「落ち着いたピンクベージュ」を好印象ととらえる男性が多く見られ、関西、東北では2位に、中部、九州でも3位という結果になりました。

また、女性の回答ではデートには好まれない傾向が見られた「鮮やかなピュアレッド」に好印象を持つ男性が関西と中部で約10%、首都圏と東北でも7%見られた反面、九州の男性のみ3%に留まるという結果になりました。九州男児は、女性に控えめな色を好む傾向があると考えられます。

全体的には、「すっぴん」を感じさせるヌーディな色が好まれる傾向にあり、「デート＝特別なシーン」と印象づけるような華やかな色も、男性に好印象を与えるということが伺われます。

	首都圏 (n=480)	関西圏 (n=332)	中部圏 (n=481)
1位	あたたかみのあるヌードベージュ (22%)	あたたかみのあるヌードベージュ (23%)	あたたかみのあるヌードベージュ (22%)
2位	明るいピンク (22%)	落ち着いたピンクベージュ (16%)	明るいピンク (16%)
3位	淡いピンク (13%)	明るいピンク (16%)	落ち着いたピンクベージュ (12%)
4位	落ち着いたピンクベージュ (11%)	淡いピンク (10%)	淡いピンク (11%)
5位	落ち着いたコーラルピンク (9%)	明るいオレンジ / 鮮やかなピュアレッド / 落ち着いたコーラルピンク (7%)	明るいオレンジ / 鮮やかなピュアレッド (9%)

	東北圏 (n=107)	九州圏 (n=105)
1位	あたたかみのあるヌードベージュ (19%)	あたたかみのあるヌードベージュ (24%)
2位	落ち着いたピンクベージュ (17%)	明るいピンク (15%)
3位	明るいピンク (17%)	落ち着いたピンクベージュ (14%)
4位	淡いピンク (11%)	落ち着いたコーラルピンク (13%)
5位	明るいオレンジ (10%)	明るいオレンジ / 淡いピンク (9%)

【あたたかみのあるヌードベージュ】

【落ち着いたピンクベージュ】

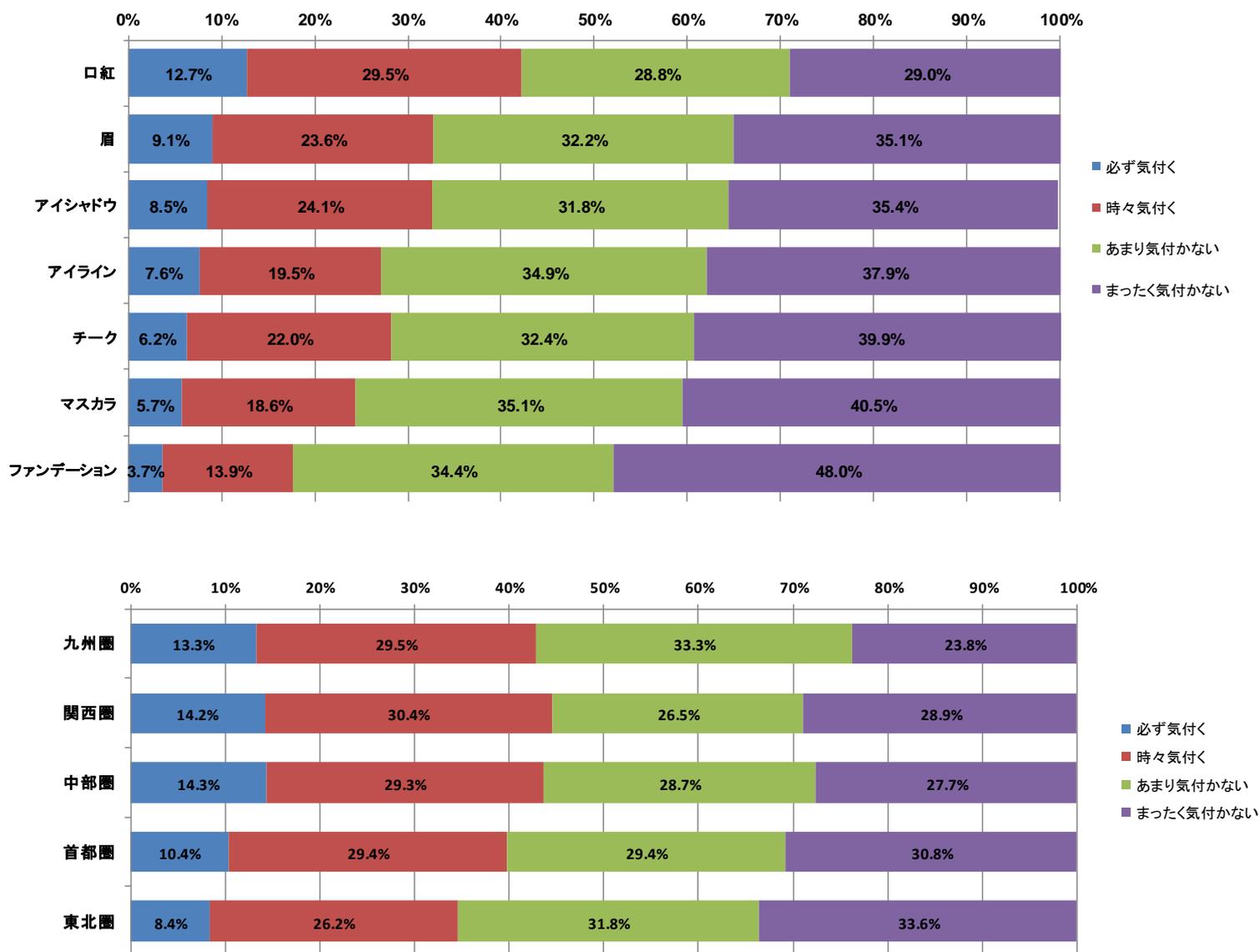
【鮮やかなピュアレッド】



Q7. あなたは、女性のメイクの変化に気づきますか？ (n=男性 1505/単数回答)

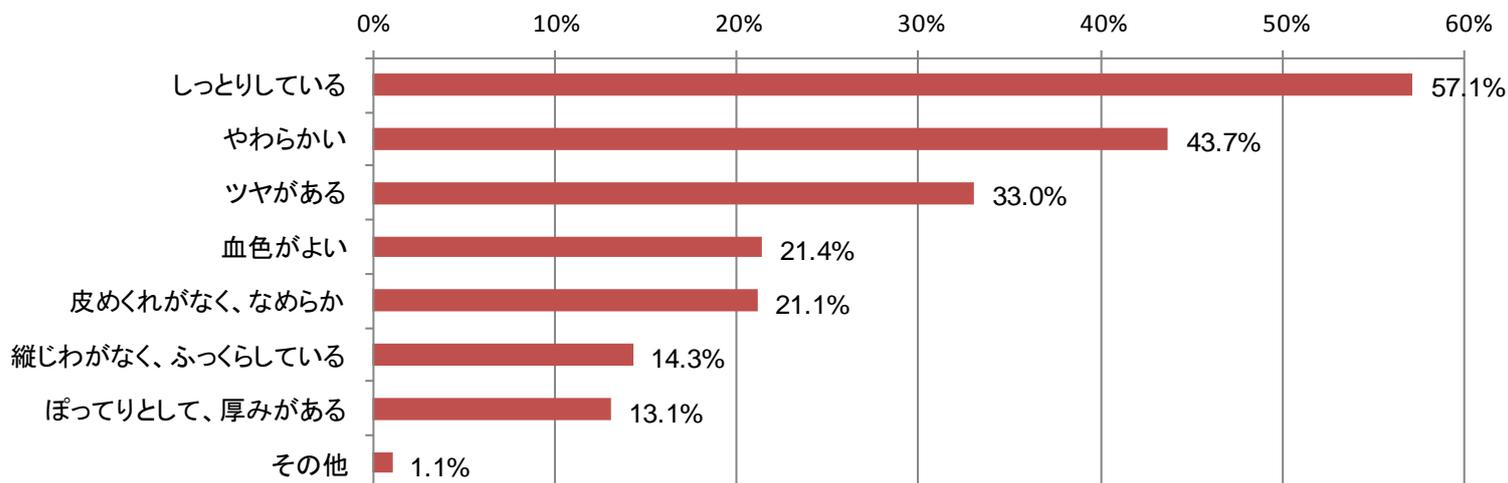
20代・30代の男性の42.2%が、女性が「口紅」を変えた時に「必ず気付く」「時々気付く」と回答。「眉(32.7%)」「アイシャドウ(32.6%)」と比べても、メイクの変化に気づきやすいパーツと言えます。

エリア毎には、九州、関西、中部の男性が女性のメイクの変化に気づきやすいのと比較して、首都圏、東北と北日本に向かうにつれて、変化に気づきにくい傾向が見られました。



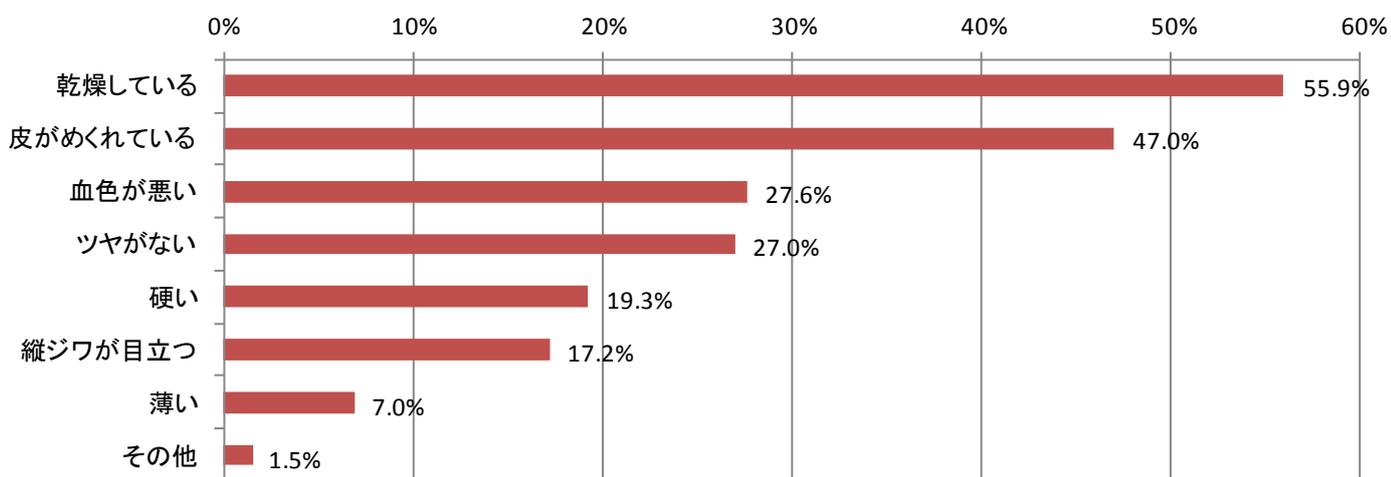
Q8. どのような唇に「女性らしさ」を感じますか？ (n=男性 1505/複数回答)

約6割の男性が、潤いに満ちた「しっとりとしている」唇に女性らしさを最も感じるという結果に。「やわらかい唇 (43.7%)」、「ツヤがある唇 (33%)」と続き、見た目の質感を重視する傾向が見られます。



Q9. どのような唇に、「ケアをしてほしい」と感じますか？ (n=男性 1505/複数回答)

「ケアをしてほしい」と感じる女性の唇は、「乾燥している唇 (55.9%)」、「皮がめくれている唇 (47.0%)」が突出して高い結果となりました。「しっとり」と対格となる「乾燥」、がさつきを感じさせる「皮めくれ」をケアすることで、男性が考える「理想の唇」に近づくことが考えられます。



調査概要

調査対象：首都圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）、中部圏（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県）、関西圏（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県）、九州圏（福岡県、大分県、熊本県、佐賀県）、東北圏（宮城県、福島県、山形県、岩手県、秋田県）在住の未婚女性 1877 名、未婚男性 1505 名

調査期間：2015 年 10 月 11 月 9 日～11 月 13 日

調査方法：インターネットリサーチ

「ケサランパサラン」について

「アイラッシュ デザイニング（まつげエクステンション）」やメイクアップ製品などを展開するフェイスデザインの専門ブランド。「メイクアップ」と「まつげエクステンション」の融合で、どの角度から見ても美しい立体的な美を完成させます。

<http://www.kesalanpatharan.co.jp/>

「スムーズリップス」について

2015 年 1 月 2 日に発売となった、なめらかさが甦る「潤いラップルージュ」。乾燥などによる皮むけなどの荒れや凹凸を、新成分「スミングコンプレックス」が瞬時に補整し、つるとなめらかな唇に。保湿成分約 80%配合で、つけている間中、パックしているかのような潤いが続きます。全 12 色。



リリースに関するお問い合わせ

ピアス株式会社 宣伝部 PR グループ ケサランパサラン担当 水谷絵美

TEL 03-3564-5281 E-mail emizutani@pias.co.jp